



野菜づくりでまちづくり

<http://oedoyasai.com/>



NPO法人大江戸野菜研究会

大江戸野菜研究会の発足



- ・ 野東京都23区内で作られた野菜
- ・ 人工地盤上で作られた野菜
- ・ 商品に収穫時間を表示した野菜
- ・ 時間経過と共に価格が変動する野菜
- ・ 無農薬や有機栽培を基本として作られた野菜
- ・ 完全に熟した上で収穫された野菜
- ・ 有機系人工軽量土壌を使用して作られた菜

大江戸野菜研究会の活動



新たな農地の創造

- 諸処の問題：都市問題、環境問題、コミュニティ育成等
- プロトタイプの事業を創造
 - ・ 新たな農地の農業技術の創造
 - ・ 屋上緑化と菜園
 - ・ 新照明技術による植物プラントや屋内菜園
 - ・ IT技術や空間知能化によるデジタルファーム
 - ・ 学校教育ファームと食育プログラム
 - ・ 家庭菜園コミュニティの形成

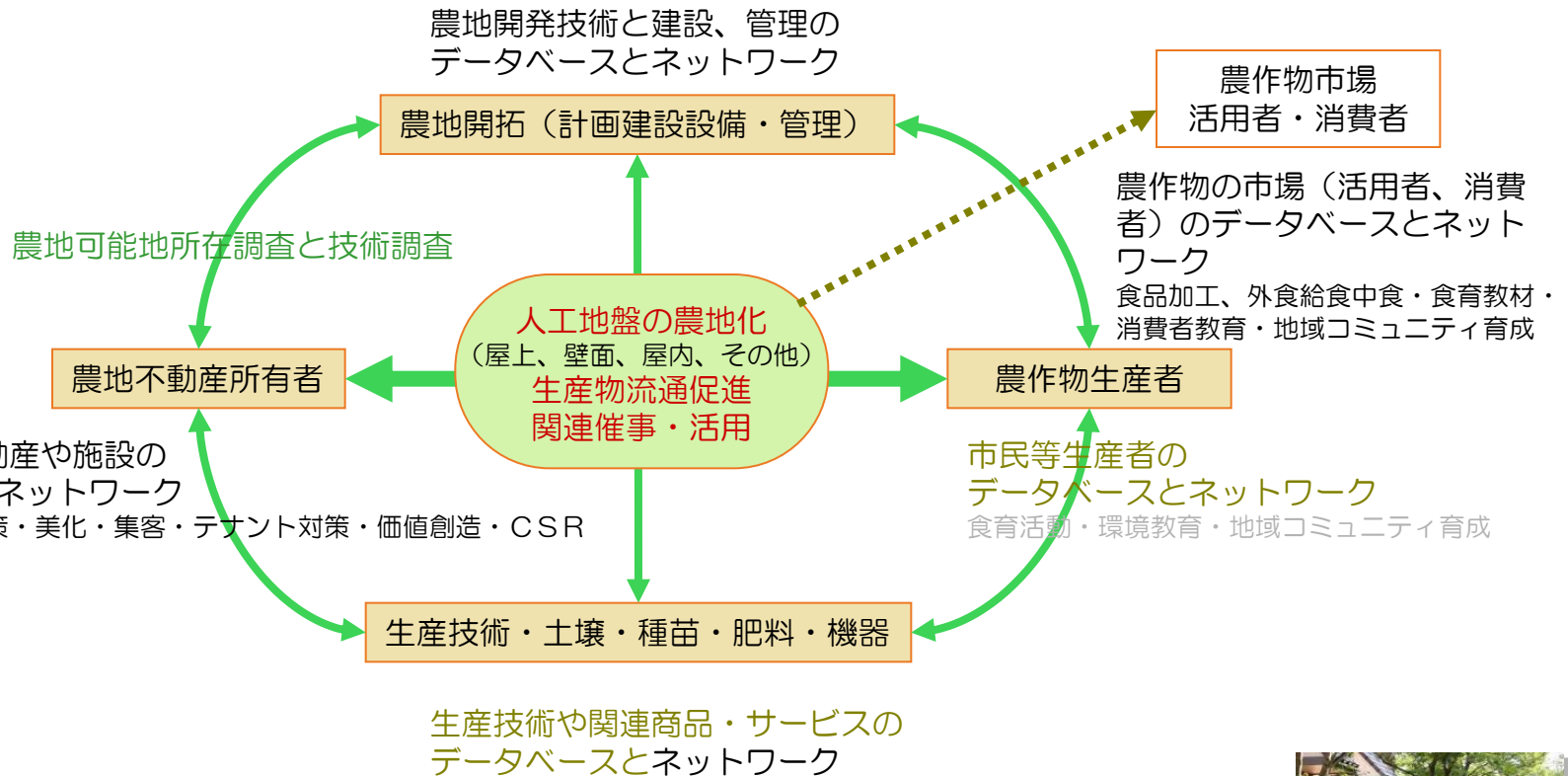
☆ 大江戸野菜研究会は、異分野の科学や技術、ビジネスのコラボレーションによる「新しい農地」づくりを研究・実践している団体です。



大江戸野菜とNPO法人大江戸野菜研究会とは・・・

東京23区の屋上などの人工地盤で無農薬・有機栽培で野菜を育て、鮮度の高い地産地消を推進するNPO法人です。

人工地盤の農地もしくは野菜工場としての不動産の有効活用化支援と管理運営としての生産や流通支援、農地（野菜工場）と生産者、技術や製品とのマッチング支援などを通じて新たなライフスタイルの提案とその関連技術を研究していきます。





「やっちゃん場」とは・・・

「やっちゃん場」の「やっちゃん」とは競(せ)りのかけ声で、東京では青物（青果）市場のことを言います。

東京では秋葉原駅前にこのやっちゃん場、つまり神田青果市場がありました。現在は太田市場に移転しました。やっちゃん場の後は、再開発により、クロスフィールド、UDXという近代的なビルとなっています。現代のやっちゃん場は様々な分野が交流（クロス）先進的な知（ナレッジ）が集積することによるイノベーションが生れる新たな名所となりました。

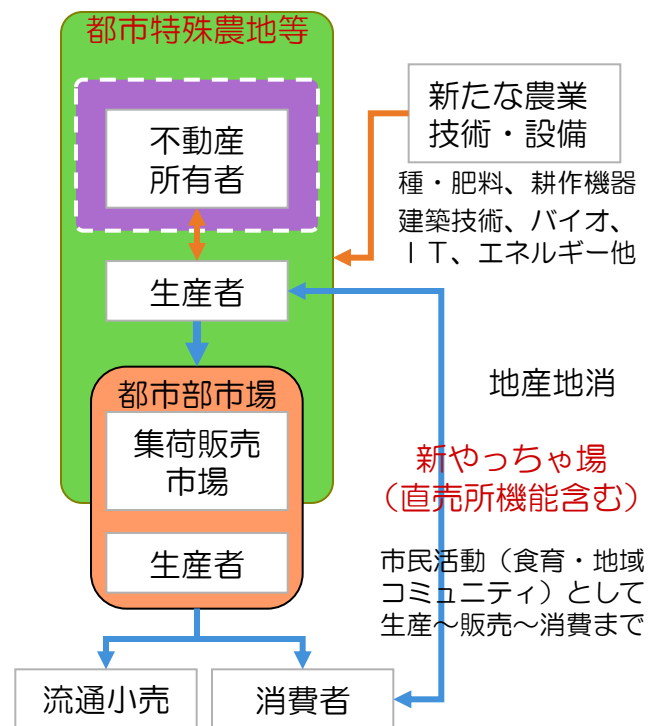
この場所で新たな知によりうまれる農業と都市のコラボレーションを象徴する屋上や屋内など人工地盤での生産緑地、市民農園農などでの農業生産物をテーマとした現代のやっちゃん場を再現します。生産者と流通、消費者の交流の場であり、屋上などの特殊緑化や自然エネルギー、バイオテクノロジー、IT技術や新たなビジネスモデルなど現代の都市型特殊農業の英知の交流の機会でもあります。

新たな「やっちゃん場」では・・・

都市の特殊農地等の技術向上や普及啓発、また屋上菜園や家庭菜園、市民農園などで生産された農作物や加工品の販売市場、交換市場としての直売諸機能を我々は新たな「やっちゃん場」として復活させます。

家庭でもベランダ菜園などが普及し、生活者が生産したものを広く地域の交流などを目的として流通の機会を作ることが求められています。従来のフリーマーケット同様、市民意識がリサイクルや触れ合いを目的としたマーケットが形成されたように、都市部で趣味や環境緑化目的、安全安心や食料自給率向上、食育やフードマイレージ、クラインガルテンなどをコンセプトとした農作物生産の新たなマーケット創造を行うことを新やっちゃん場の目的とします。

学校教育などにおいても校庭や屋上で子供たちが生産したものを販売まで子供たちの手で携わることによりその生産物の価値を理解することができるようになります。こうした活動の場と機会を全国に拡大していくことを行ってまいります。



基本的な考え方（地域の住民生産者ネットワークの形成）

住宅・マンションメーカーにベランダや屋上、緑地に関する付加価値や技術指導、住民には管理手法の指導から代行、ガーデニング、菜園の指導や種苗や土の供給、余剰産物の引取りなども実施。

市民農園・
クラインガルデン等



園芸資材



種苗



マーケットニーズ

やっちゃん場

庭等の家庭菜園

野菜や果物
生花など。

余剰産物

家庭利用分

余剰産物

集合マンションの
ベランダ、屋上
企業ビル等の屋上
公開空地等の菜園

家庭利用分

堆肥

生ゴミ処理機

家庭利用

健康レシピ

生協
スーパー
惣菜店等

外食産業
レストラン

市民、会員配布

家庭利用

地域の住民が屋上や庭で収穫した野菜なども直売所に流す新たな流通システムの開拓

NPO法人大江戸野菜研究会



「神田やっちゃん場まつり」とは・・・

都市の特殊農地や市民農園、家庭菜園での生産物やその加工品などの直売所、または販売代行の機能と様々な情報交換、人的交流、同一の趣味や環境や食に関するのこだわりのある方々のコミュニティ形成などを目的とした収穫祭になります。各地域の四季おりおりの生産物の収穫時期に合わせて開催をいたします。

農作物の流通以外には関連技術や製品、サービスの紹介や展示即売（種苗や土地、農耕機具、屋上緑化設備や機器、自然エネルギー設備やITなどの管理設備）、技術などのセミナーやワークショップのほか、品評会、コンテスト、生産物を使った料理教室やレストラン、都市の特殊農地としての不動産情報と生産者とのマッチング、生産者と料理人（フードサービス産業）などとのマッチングなど幅広い活動を含みます。教育機関などでの生産物のコンテストや子供たちによる販売実演は食育の新しいプログラムとして期待されます。

また、食と健康などの観点より、ドクターズキッチンセミナーや教室、キャラクター弁当の料理教室など様々な演出や生産物の価値向上企画を計画します。第一回開催を10月31日（土）とし、そのキックオフのための第0回イベントを下記の通り開催いたします。

参加は個人でも市民団体やNPO、企業なども可能とします。学校菜園の単位での学校別出店、CSRで屋上緑化や市民開放しているビルなどでは、ビル名や会社名別の出店での地域やビル名、会社名の生産地表示(トレーサビリティ)による収穫物の提供などを行ってまいります。こうした活動を通じて都市の緑化と生産緑地化による活動の輪を広げていきます。

プログラム（予定）

《プログラム1》 展示・販売

生産物・加工物展示販売、関連商品展示販売、情報コーナー（農地情報、生育情報、製品情報他）、相談コーナー

《プログラム2》 レストラン

収穫レストラン(地産地消、出店野菜のお料理、自家菜園レストラン競演、等)

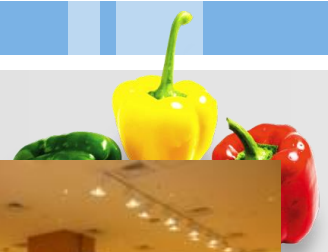
《プログラム3》 ワークショップ

ワークショップ、セミナー（家庭菜園教室、料理教室、加工教室、農業教室、食育、環境教室、キャラ弁当教室、他）

《プログラム4》 交流会・懇親会

交流会・懇親会、その他







04 大規模ビルでも取り始める 空中菜園でビルを生かす

可成りの高層ビル化
 大規模ビルでも取り始める空中菜園でビルを生かす。高層ビル化が進む中、ビル屋上を有効活用する動きが広がっている。大規模ビルでも取り始める空中菜園でビルを生かす。高層ビル化が進む中、ビル屋上を有効活用する動きが広がっている。大規模ビルでも取り始める空中菜園でビルを生かす。高層ビル化が進む中、ビル屋上を有効活用する動きが広がっている。

■大規模ビルでも取り始める空中菜園でビルを生かす
 高層ビル化が進む中、ビル屋上を有効活用する動きが広がっている。大規模ビルでも取り始める空中菜園でビルを生かす。高層ビル化が進む中、ビル屋上を有効活用する動きが広がっている。大規模ビルでも取り始める空中菜園でビルを生かす。高層ビル化が進む中、ビル屋上を有効活用する動きが広がっている。

【屋上で育てる】土地がなくとも野菜が育つ 驚きの空中菜園を発見!
 都市部で野菜を育てるには、NPO法人「大江戸野菜研究会」が取り組んでいる。都市部で野菜を育てるには、NPO法人「大江戸野菜研究会」が取り組んでいる。都市部で野菜を育てるには、NPO法人「大江戸野菜研究会」が取り組んでいる。

秘密はこの土にある!
 秘密はこの土にある! 秘密はこの土にある! 秘密はこの土にある! 秘密はこの土にある! 秘密はこの土にある! 秘密はこの土にある! 秘密はこの土にある! 秘密はこの土にある!

■大江戸野菜研究会
 東京都千代田区千代田 1-10-10 千代田ビル10F (千代田ビル10F) 03-5561-1111

環境問題
 身近で出来る温暖化への取り組み
 NPO法人大江戸野菜研究会
 事務局長 高汐 健司

現在大江戸野菜研究会で取り組んでいること。水質の悪化(カワコイ)の状況によって、緑化による改善が期待されている。緑化による改善が期待されている。緑化による改善が期待されている。緑化による改善が期待されている。

緑化による改善が期待されている。緑化による改善が期待されている。緑化による改善が期待されている。緑化による改善が期待されている。緑化による改善が期待されている。緑化による改善が期待されている。緑化による改善が期待されている。緑化による改善が期待されている。

advanced technologies & new materials

innovation 21

ビル屋上の空きスペースを 緑の菜園に変える
 大江戸野菜研究会
 ビル屋上の空きスペースを緑の菜園に変える。大江戸野菜研究会が取り組んでいる。ビル屋上の空きスペースを緑の菜園に変える。大江戸野菜研究会が取り組んでいる。

高汐 健司 さん
 大江戸野菜研究会事務局長
 (株) 大江戸野菜研究会代表取締役
 1990年、東京都千代田区千代田の少子高齢化対策事業として、大江戸野菜研究会を設立。2005年に大江戸野菜研究会を設立。2005年に大江戸野菜研究会を設立。2005年に大江戸野菜研究会を設立。



東京新風景 天空のオアシス「屋上庭園」を訪ねて

9月のBSハイビジョンは「東京」がテーマ。今回は、「緑と自然」に注目する。東京23区に点在するさまざまな屋上庭園を訪ね、空中の庭園に込めた作り手の思いに迫る「ハイビジョン特集」東京空中庭園物語。特徴では、それぞれの庭園の風景や見どころを紹介する。

ハイビジョン特集 東京空中庭園物語
 BS hi 9/14日 後7:00~8:30
 日 9/29日 後2:00~3:30

2008.8 44 L&L

家族の絆を守る 屋上の庭
 約300種のバラをはじめとする花々が季節ごとに咲き乱れる。手数をかけて一人で作り上げた屋上の庭園。病気の妻を癒やすために作られた庭園に、また笑顔が溢れる。

男の屋場所 杉区・津田
 17年、農業体験を志願して以来、自宅の屋上で、あらゆる野菜の栽培。栽培、屋上菜園の魅力を伝える。津田さんの「新風景の再会」でもある。これも自前のスイカが大なる実をつけた。

東京産 ハチミツ 文京区・中野
 退職後、これからの人生で何か楽しんでも、と始めた養蜂。これまで採取された蜜、こちらは蜂蜜の製造であり、13年間継続生産を続ける。今は蜂蜜のハチミツの採取がなにより楽しみ。

細慈の 屋上菜園 渋谷区・須田
 須田さんは福島県の農家の出身。結婚し東京で暮らして40年。子どもが成人する。寂しさを覚えたのが、屋上菜園がきっかけ。今は、体は元気に暮らしている。食糧が増え、

男たちが夢を描く 東京の屋上
 千代田区・大江戸野菜研究会

東京都の 屋上緑化計画
 東京都は、2017年までに、1000以上の屋上緑化計画を実施する。東京都は、2017年までに、1000以上の屋上緑化計画を実施する。東京都は、2017年までに、1000以上の屋上緑化計画を実施する。

ツツジ 住民、8月15日
 東京都千代田区千代田の住民、8月15日、ツツジの栽培に取り組んでいる。東京都千代田区千代田の住民、8月15日、ツツジの栽培に取り組んでいる。

展示会出展



イベント各種



大江戸野菜フォーラム

活動の実績5



神田錦町菜園





内神田菜園

Face
 「大江戸野菜」で
 屋上緑化を



高汐健司さん
 Kenji Takashio

【取材】屋上緑化の推進に情熱を注ぐ「大江戸野菜」の責任者として、「大江戸野菜」の責任者として、高汐健司さん（たかしお けんじ）さん。高汐さんは、東京都中央区に本社を置く「大江戸野菜」の責任者として、屋上緑化の推進に情熱を注いでいます。高汐さんは、東京都中央区に本社を置く「大江戸野菜」の責任者として、屋上緑化の推進に情熱を注いでいます。高汐さんは、東京都中央区に本社を置く「大江戸野菜」の責任者として、屋上緑化の推進に情熱を注いでいます。





北千住菜園田植えイベント2007



北千住菜園収穫祭2007





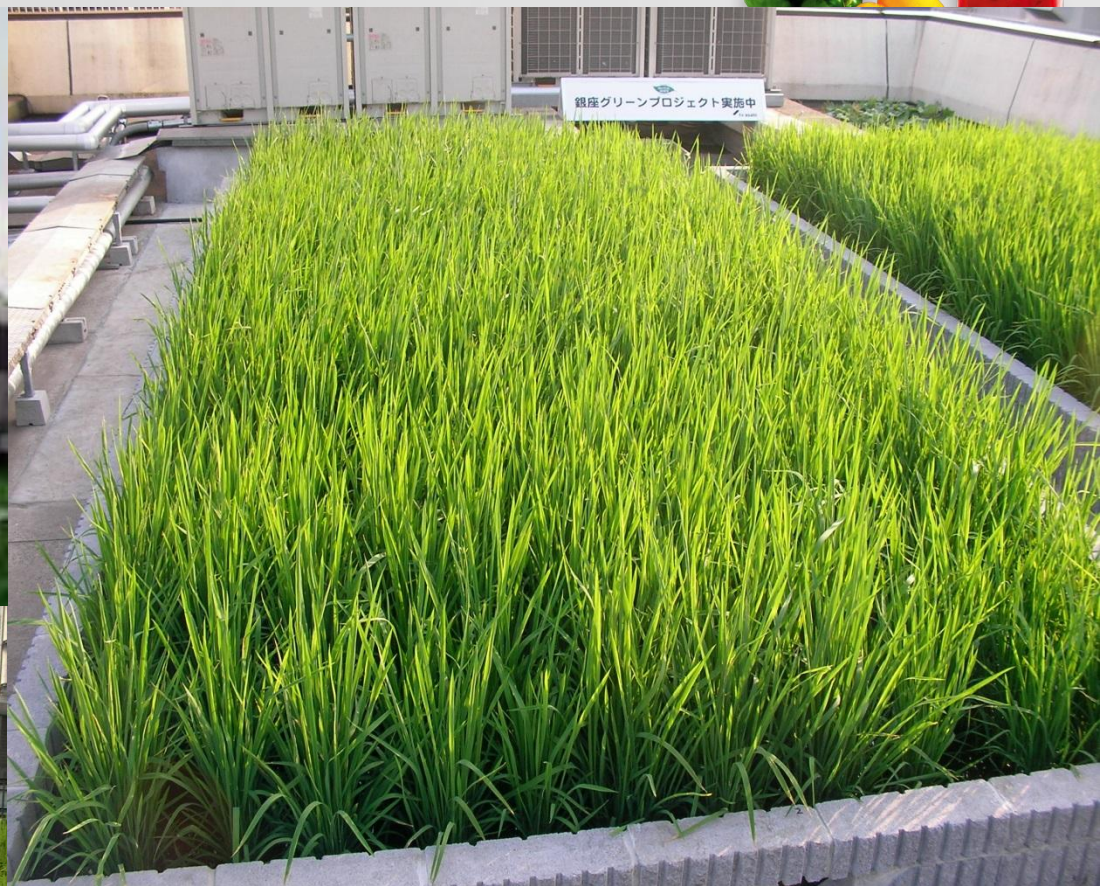
銀座菜園

イベント実施中
by asahi

菜園グリーンプロジェクト実施中

GINZA
GREEN PROJECT

秋収穫可能付加型屋上緑化～中央区酒造会社～





今後の活動 . . .

屋上緑化など都市緑化の生産緑地化、並びに大小の公園、民間の空地など、を中心とした管理受託を目指します。

- ・不動産の価値の向上
- ・維持管理費の軽減
- ・市民交流などによる集客やプロモーション
- ・テナント対策（差別化や賃料向上など）
- ・CSRなどの企業イメージアップ
- ・心身の健康維持、機能回復（園芸療法）など

にも結びつけることを目的に、各異業種連携を率先して実現して行きたいと考えています。

まずは事務局が所在する神田地域に立ち返り、その活動を重点的に行っていきます。

考えられる新しい農地

●屋上や公開空地などの緑地スペース

- ①オフィスビル
- ②商業用の不動産
- ③工場
- ④学校
- ③病院
- ④介護施設
- など



Thank You!

www.themegallery.com



NPO法人大江戸野菜研究会